

# 令和3年度 「特色ある学校づくり対策事業」実践報告



**中山澄中学校** 

所在地 佐世保市須田尾町232番地

校長 山口 一成 生徒数 302名

< 校 訓 >

「健康 ・ 自律 ・ 責任 ・ 礼儀」

< 学 校 教 育 目 標 >

気づき、考え、正しいことを実行する生徒の育成

## 1 目 的

- (1) 外部講師による講演会などを通して、人生や働く意義などを見つめるとともに進路実現のための実践力を身につけさせる。
- (2) 地域と連携した活動を行うことで、中学校に対する安心感や親しみを持たせるとともに、地域の自然環境や物・人に目を向け、地域社会とのつながりや感謝の気持ち、奉仕の精神を培い、豊かな心をはぐくむ。
- (3) 伝統芸能や一流の文化芸術に触れさせることで、文化の担い手である子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につなげる。
- (4) 学級活動及び学級指導の充実を図るとともに、学級経営及び生徒指導の活性化を目指す。

## 2 実践内容

### (1) 講演会

多くの外部講師、外部団体に講演を依頼し、様々な立場から講話をしていただいた。非常事態宣言やまん延防止等重点措置下の中、9月の性教育講座は、ZOOMでの実施を行うことができた。1月に予定していたメディアリテラシー講座は中止とした。

① 3年生対象 6月30日(水)

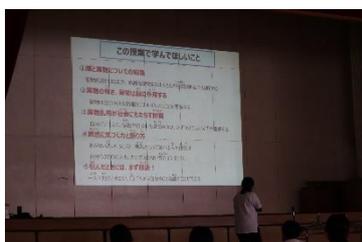
薬物乱用防止教室

講師 薬剤師 池田 理恵 氏

② 2年生対象 7月14日(水)

マナー講座

講師 長崎菅公学生服(株) 山口 文平 氏



③ 2年生対象 7月 2日(金)

働くこと講座

講師 長崎県人材活躍支援センター 山本 裕美子 氏

④ 3年生対象 9月15日(水)

キャリア教育講演会

講師 グローバルキャリア代表取締役 的場 亮 氏

⑤ 3年生対象 9月10日(金)

性教育講演会

講師 長崎県看護協会助産師技能委員 山口 沙織 氏

⑥ 2年生対象 11月1日(月)

性教育講演会

講師 Take it 虹! 代表 儀間 由里香 氏



### (2) 文化芸術の鑑賞・体験 文化芸術による子どもの育成事業

① 全学年対象 6月22日(火) 能「船弁慶」、狂言「盆山」

公益法人 梅若研能会

質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会をもつことで、豊かな心や感性を育むとともに、我が国の文化を知ること、道徳性の涵養等を図ることができた。



### (3) 地域の外部人材を活用した教育活動

① 体育大会でのよさこいソーラン節の披露

全学年対象 5月16日(日)

地域の町内会の法被を着用し、地域への愛着を示すとともに、日頃の見守りなどに対する感謝を伝えることができた。

## ②クリスマス会

全学年対象 12月25日(土) 場所 山澄地区コミュニティセンター

山澄中学校区青少年健全育成連絡協議会主催。司会を本校生徒会役員3名が行い、進行を務めた。また、本校校長が読み聞かせを行った。数名の生徒が観覧した。地域行事の進行などに積極的に関わる中で、地域の方との触れ合いを積極的に進めることができた。

## ③読み聞かせ

全学年対象 1月19日(水)

地域の図書ボランティア8名が、朝の時間を利用し行った。地域の外部人材を活用した教育活動により、地域に見守られ、育てられているということを実感し、感謝の気持ちや地域愛を育むことができた。

1年生

11月10日(水)、10月27日(水)、7月7日(水)

2年生

1月12日(水)、11月24日(水)、10月6日(水)

3年生

2月16日(水)、2月2月(水)、12月15日(水)



## ④車いすバスケットボール

第2学年対象 社会福祉協議会

10月27日(水)、28日(木)

車いすバスケット等の映像を通して興味・関心を高め、体験活動へとつなげた。最後は、車いすバスケットのゲームを体験し、障がい者への理解を深めた。

## ⑤防災教育 第2学年対象 陸上自衛隊相浦駐屯地より

12名 12月3日(金)

隊長を中心とする部隊の規律と親しみを持って接する態度に、生徒は憧れをもって学習に臨んだ。具体的で丁寧な指導を通して、災害に際しての適切な行動を身につけ、的確な状況判断ができるようになりたいという気持ちを育むことができた。



## ⑥福祉ボランティア体験 第2学年対象

山澄地区民生委員、社会福祉協議会

高齢者の方々とグランドゴルフ交流を通して、「思いやりの心」、「人と人とのふれあいの大切さ」、「先人の知識や経験」等を学び、高齢者福祉についての関心・理解を深めることができた。 11月9日(火)、11月25日(木)、11月30日(火)





⑦サイエンスカーラボ 未来の科学者発掘プロジェクト  
第2学年対象

長崎大学薬学部教授、長崎大学工学部教授、長崎大学工学部准教授による、授業体験を通して、科学に関する興味や関心、知識の習得を目指す生徒の育成を図った。

⑧面接指導

3年生対象 1月14日（金）、2月24日（木）

地域の教育関係者など5名が、高校入試に向けた面接指導を行った。地域の外部人材を活用した教育活動により、地域に見守られ、育てられているということを実感し、感謝の気持ちや地域愛を育むことができた。

⑨あいさつ運動

生徒会を中心に、例年は、地域の方々にも参加していたが、地域の見守りに感謝することや、交通安全の意識向上に取り組んだ。



**（4）学級活動及び学級指導の充実及び生徒指導の活性化**

①i-check の実施 全学年 11月15日（月）

基本的な生活習慣・学習習慣が重要であるとの認識に立ち、その土台となる「自己肯定感」を高め、学習意欲の向上を図ると共に、他者とのかかわりを豊かにして「社会性」を養うことを目的に実施した。

②学習の手引きの作成・配付

「確かな学力」の定着のため、学習の手引きとなるリーフレットを作成し配付した。

